

第 18 回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会

ハンズオンセミナーご案内(4/30 更新)

第 18 回学術集会では、下記 6 つのハンズオンセミナーと、1 つのライブデモンストレーションを開催いたします。ハンズオンセミナーは、いずれも事前登録制となります。

お申込みは、下記の日本超音波医学会第 99 回学術集会 マイページ(各種申込みページ)よりお願いいたします。

<https://gakkai.macc.jp/jsum/99/account/>

セミナー申込締切:2026 年 5 月 20 日(水)13:00(予定)

※募集人数に限りがございます。参加希望の方はお早めにお申込みください。

2026 年 5 月 30 日(土)

ハンズオンセミナー会場 1(G402)

- | | |
|-------------|----------------------------------------------------|
| 8:30-11:30 | ハンズオンセミナー1 参加費 3,000 円
「美しい周術期管理～ナース・エコーの臨床応用～」 |
| 13:10-16:10 | ハンズオンセミナー2 参加費 10,000 円
「心不全 POCUS ハンズオン」 |

ハンズオンセミナー会場 3(G510)

- | | |
|-------------|--------------------------------------------------|
| 13:10-16:10 | ハンズオンセミナー3 参加費 10,000 円
「ER で使える神経ブロック×POCUS」 |
|-------------|--------------------------------------------------|

2026 年 5 月 31 日(日)

ハンズオンセミナー会場 1(G402)

- | | |
|-------------|--------------------------------------------------------|
| 8:30-11:30 | ハンズオンセミナー4 参加費 10,000 円
「初心者のための腹部 POCUS ハンズオンセミナー」 |
| 13:10-14:40 | ハンズオンセミナー5 参加費 10,000 円
「小児ハンズオン」 |

ハンズオンセミナー会場 2(G409)

- | | |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8:30-11:30 | ライブデモンストレーション 参加費無料
「看護エコーのこれからを語る 明日から使える必須の手技を学ぼう」
※ライブデモンストレーションの参加には別途の申し込みは不要です。
学会参加登録者はどなたでも聴講頂けます。
(席数に限りがございますので、満席の場合はご容赦ください) |
| 12:10-15:10 | ハンズオンセミナー6 参加費 10,000 円
「誰も教えてくれない救急超音波」 |

第18回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会 ハンズオンセミナー1

美しい周術期管理 ナース・エコーの臨床応用

2026年5月30日(土) 8:30~11:30 ハンズオン会場1 G402

座長

鈴木昭宏先生

自治医科大学

浦田克美看護師

東葛クリニック

演者

比嘉花南美看護師

青山祥看護師

佐々木翔看護師

中嶋徳樹看護師

渡部裕之理学療法師

城東整形外科

興味ある方は、どなたでもご参加ください。

事前申込制 定員50名 JSUM参加登録サイトより

見えない血管に、 触れない血管に。

エコーで“確信”を手に入れる。

— ナースのための実践エコーセミナー —

見えない。触れない。失敗が怖い。
そんな血管こそ、エコーが力を発揮します。
“見える化”が、あなたの手技を変える。



見えない。
触れない。
失敗が怖い。



エコーで
“見える化”



確実な一刺しで
患者さんも
笑顔に!



こんなお悩みありませんか?

- ✓ 血管が見えない
- ✓ 触っても分からない
- ✓ 刺しても入らない
- ✓ 患者さんに申し訳ない
- ✓ 先輩ごとに言うことが違う



その原因は
技術不足ではありません

“見えていない
だけ”です!

エコーで何が変わるの?

- ✓ 深部の血管が見える
- ✓ 走行・分岐が分かる
- ✓ 神経・動脈を避けられる
- ✓ 成功率が上がる
- ✓ 患者さんの安心感が変わる



✦ ✦ 触れないなら、見る。見れば、迷わない。♥ ✦ ✦

📋 セミナー内容

- 血管の基本解剖(エコーでどう見えるか)
- 見えない血管の探し方
- 刺してはいけないポイント
- リアルタイム穿刺のコツ
- 明日から使える実践テクニック

👤 対象

- 穿刺に不安のあるナース
- 何度も失敗してしまう方
- エコーに興味はあるが使ったことがない方



♥ メッセージ

“できる人だけの技術”ではありません。
“誰でも再現できる技術”です。



📅 開催情報

日時: 2026.5.30 (土)
場所: ハンズオン会場
定員: 50名
参加費: 3,000円



あなたの一刺しを、
“確信”に変える。
ナースエコー、はじめませんか?

エコーが
あなたの味方
になります! ♥



術後の「その後」を支えるケアに!

術後の排尿・排便管理に エコーを役立てる実践セミナー

エコーで
「見える化」すると、
ケアがもっと
確実に!



— 根拠あるケアで、患者さんの回復をサポート —

術後は、麻酔薬やカテーテルなど様々な要因で

排尿・排便トラブルが起こりやすくなります。

エコーを使った評価で、原因の見極めとケアの質を高めましょう!

術後の頻尿の原因

① 麻酔薬のオピオイド使用

オピオイドは膀胱の収縮を抑制し、残尿感や尿が出にくい原因になります。



② フォーレ (尿道カテーテル) による膀胱刺激

カテーテルが膀胱内にあることで異物刺激となり、膀胱が過敏に。頻尿や尿意切迫感が生じます。



術後の便秘の原因

- ✓ 麻酔薬やオピオイドの影響による腸管蠕動の低下
- ✓ 活動量の低下・早期離床不足
- ✓ 水分摂取不足・食事摂取量の低下
- ✓ ストレス・環境の変化
- ✓ 便意の我慢・排便リズムの乱れ



原因を知ることが、適切なケアの第一歩!

エコー評価がケアの質を高める!

排尿管理に役立つエコー評価



- ✓ 膀胱内尿量 (残尿量) の評価
- ✓ 膀胱壁の肥厚や変形の確認
- ✓ カテーテル先端位置の確認
- ✓ 膀胱の過活動のサイン評価

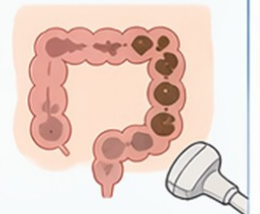
適切なタイミングでの排尿サポートやカテーテル管理に活用できます!

排便管理に役立つエコー評価



見えることで
根拠ある判断と
ケアができる!

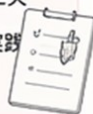
- ✓ 便の貯留部位・量の確認
- ✓ 腸管の蠕動運動の評価
- ✓ 便秘の重症度の把握
- ✓ 浣腸や摘便の適応判断の補助



根拠に基づく便秘アセスメントで、早期対応につながります!

セミナー内容

- 術後の排尿・排便トラブルのメカニズム
- 麻酔薬 (オピオイド) の影響とケアのポイント
- 膀胱刺激 (フォーレ) による頻尿の理解と対応
- エコーを用いた排尿・排便アセスメントの実際
- ケースで学ぶ! 実践的な評価とケアの工夫
- 明日から使える! エコーナースの視点と実践



対象

- ✓ 術後ケアに関わるすべての看護師
- ✓ 排尿・排便管理に悩んでいる方
- ✓ エコーをケアに活かしたい方
- ✓ もっと根拠あるケアを提供したい方



こんな方におすすめ!

- ✓ 術後の頻尿・便秘の原因がよくわからない...
- ✓ ケアの根拠をもっと明確にしたい!
- ✓ エコーを使ってアセスメント力を高めたい!
- ✓ 患者さんの「その後」を支える看護をしたい!



📅 開催日時	2026.5.30 (土)
📍 会場	ハンズオン会場
👥 定員	50名
💰 参加費	3,000円

見て、評価して、根拠あるケアへ。

✦ エコーの力で、
患者さんの回復を支えましょう!



呼吸の“なぜ?”がエコーでわかる!

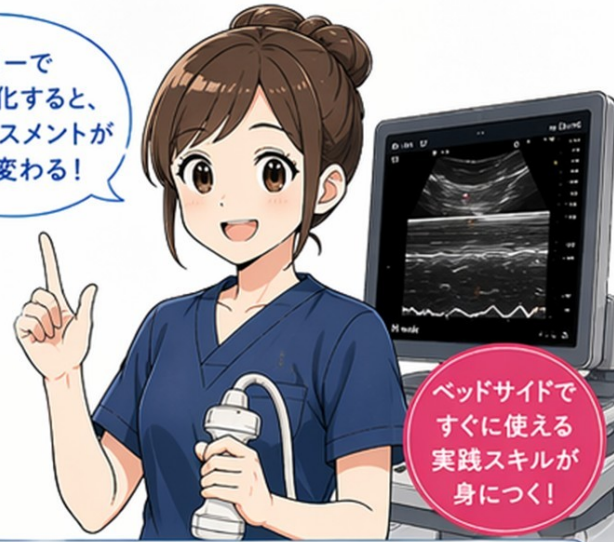
横隔膜エコー

って何?

一周術期の患者さんの呼吸状態を把握する
ナースのための実践エコーセミナー

呼吸が苦しう…、酸素を増やしても改善しない…
その原因、横隔膜の動きにあるかもしれません。
エコーで「見える化」して、根拠のある看護を実践しましょう!

エコーで
見える化すると、
呼吸アセスメントが
グッと変わる!



ベッドサイドで
すぐに使える
実践スキルが
身につく!

横隔膜エコーって何?

横隔膜エコーは、呼吸に最も重要な筋肉である「横隔膜」の動きや厚みを超音波で評価する方法です。

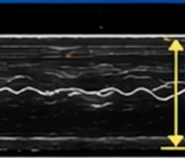


Bモード(断層像)で厚みを評価



吸気で厚くなる
(収縮する)

Mモードで動きを評価



呼吸に伴う上下運動を
波形で確認

周術期の呼吸アセスメントに役立つ!

- ✓ 人工呼吸器からの離脱タイミングの判断に
- ✓ 術後の呼吸不全の早期発見に
- ✓ 疼痛や鎮静の影響評価に
- ✓ 無気肺・肺合併症の予測に
- ✓ リハビリ・呼吸理学療法の効果判定に



こんな時におすすめ!

酸素投与しても
SpO₂が上がらない



呼吸の原因を
見極めるヒントに!

呼吸が浅い・苦しう



横隔膜の動きを確認して、
ケアの方向性を判断!

人工呼吸器からの
離脱が進まない



横隔膜の収縮力や疲労の
評価に役立つ!

術後の呼吸状態が
不安定



早期介入で重症化を
防ぐことができる!

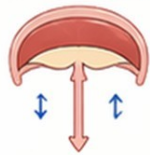
リハビリを進める
タイミングを知りたい



客観的な指標で
リハビリ効果を評価!

エコー評価がケアの質を高める!

横隔膜評価のポイント



- ✓ 厚み (Thickness) の評価
= 筋の収縮力の指標
- ✓ 動き (Excursion) の評価
= 換気に関わる働きの指標
- ✓ 厚み変化率 (TFdi) の評価
= 総合的な筋機能の指標

エコーで
見えるから
わかる!
わかるから
動ける!

「見る」ことで、根拠のあるアセスメントとケアにつながる!

評価からケアにつなげる!

- ✓ 原因に合わせたケアの優先順位を決定
- ✓ 早期の介入で呼吸合併症を予防
- ✓ 患者さんの回復をサポート
- ✓ チーム内での情報共有がスムーズに

根拠ある看護で、
患者さんの回復を支える!



セミナー内容

- 横隔膜の解剖と呼吸のメカニズム
- 横隔膜エコーの基本 (Bモード・Mモード)
- 正常所見と異常所見の見方
- 周術期によくあるパターンと対応
- 実践! ベッドサイドでの測定デモ&演習
- 明日から使える! アセスメントと記録のポイント

対象

- ✓ 周術期の呼吸管理に関わる看護師
- ✓ 人工呼吸器ケアに関わる看護師
- ✓ 呼吸状態のアセスメント力を高めたい方



メッセージ

「なんとなく…」の呼吸の評価から、
「根拠のある看護」へ。

エコーという強い味方を、
あなたのケアに。



開催情報

日時: 2026.5.30 (土)
場所: ハンスオン会場
定員: 50名
参加費: 3,000円

見て、評価して、ケアにつなげる!

エコーの力で、呼吸を守る看護を。

お申込みは
こちらから!



第18回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会
ハンズオンセミナー2「心不全 POCUS ハンズオン」

日程：2026年5月30日(土)

時間：13:10-16:10

会場：ハンズオンセミナー会場1(G402)

講師・インストラクター：

大原 貴裕(東北医科薬科大学 老年・地域医療学/総合診療科)

泉 学(済生会宇都宮病院 総合内科)

中村 和人(山梨大学医学部附属病院 総合診療部 循環器内科)

和田 靖明(名古屋市立大学医学部附属東部医療センター)

宮原 大輔(聖マリアンナ医科大学循環器内科)

ハンズオンセミナー3

ER で使える神経ブロック×POCUS

※日本区域麻酔学会（JSRA）認定コース

開催日時： 2026年5月30日（土）13:10～16:10（180分）
会場： ハンズオンセミナー会場3（G510）
定員： 20名（5名×4ステーション）
参加費： 10,000円（学会参加が必要となります）

■ 概要

救急・急性期診療において、POCUSは診断ツールにとどまらず、その場で治療に直結する“手技”としての価値が求められています。神経ブロックはその代表例であり、迅速な鎮痛・処置の円滑化・患者満足度向上に大きく寄与します。

本セミナーでは、救急現場で実際に遭遇する症例をベースに、

「どの場面で、どのブロックを選択するか」

という意味決定から実施までを一貫して学びます。

基本解剖、プローブ操作、アプローチ、合併症回避まで、明日から使える実践力の習得を目指します。さらに、インストラクターにはERSAメンバーの麻酔科医を迎え、診療科横断でのPOCUS活用のリアルを体感できる内容としています。

■ このセミナーで得られること

救急現場での神経ブロック適応判断力
超音波を用いた安全な穿刺・手技の基本
鎮痛戦略としてのPOCUSの実践的活用法
麻酔科的視点からの手技のコツと落とし穴

■ プログラム（実践形式）

症例ベースで各領域のブロックを習得します。

上肢（肩関節脱臼・外傷）

斜角筋間／腋窩腕神経叢／手関節ブロック

下肢（大腿骨骨折・外傷）

大腿神経／膝窩部坐骨神経ブロック

体幹（肋骨骨折）

前鋸筋膜面／肋間神経ブロック

脊椎

腰椎穿刺のための脊椎エコー

■ 特徴

少人数制（5名/ステーション）でしっかり手を動かす

ERSA メンバーによる国際標準の指導
救急×麻酔×POCUS の実践融合型プログラム

■ こんな方におすすめ

救急・総合診療で POCUS を実践している方
神経ブロックをこれから導入したい方
エコー下手技に自信を持ちたい方
鎮痛戦略をアップデートしたい方

参加お待ちしております！

コーディネーター

亀田 徹（済生会宇都宮病院 超音波診断科）

インストラクター

渡邊 至（湘南鎌倉総合病院 外傷センター麻酔科）

室内 健志（亀田総合病院麻酔科）

中澤 圭介（日本大学医学部 麻酔科学系 麻酔科学分野）

津久井 亮太（静岡市立静岡病院 麻酔科）

※インストラクターは全て ERSA（ヨーロッパ区域麻酔学会）メンバーである麻酔科医です。

ハンズオンセミナー4

1. 開催概要

- 日時: 2026年5月31日(日) 8:30 - 11:30 (180分)
- 場所: ハンズオンセミナー会場 1(G402)
- 演題: 初心者のための腹部 POCUS ハンズオンセミナー

2. プログラム構成

【導入】

- **08:30 - 08:35: オリエンテーション**
 - 進行: 座長・豊田 英樹(ハッピー胃腸クリニック)
- **08:35 - 08:40: (インターバル・準備)**

【第1部】講義・ライブデモ(各15分: 講義10分+ライブデモ5分)

- **08:40 - 08:55: POCUSに必要な肝胆膵の走査**
 - 講師: 長沼 裕子(市立横手病院消化器科)
- **09:00 - 09:15: POCUSに必要な消化管の走査**
 - 講師: 畠 二郎(川崎医科大学総合臨床医学)
- **09:20 - 09:35: 急性腹症におけるPOCUS**
 - 講師: 畠 二郎(川崎医科大学総合臨床医学)
- **09:35 - 09:45: 休憩**

【第2部】ハンズオン講習(30分×3回ローテーション)

※各回: インストラクターデモ5分 + 実習25分(6分×4名)

※参加者: 各グループ4名(計12名)

- **09:45 - 11:25: ハンズオン講習**
 - インストラクター: 杉本 博行(小牧市民病院 外科)
今村 祐志(聖霊病院)
長沼 裕子(市立横手病院消化器科)
安本 浩二(地方独立行政法人 三重県立総合医療センター)
豊田 英樹(ハッピー胃腸クリニック)
- **11:25 - 11:30: クロージング** 豊田 英樹(ハッピー胃腸クリニック)

第18回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会
ハンズオンセミナー5「小児ハンズオン」

日程：2026年5月31日(日)

時間：13:10-14:40

会場：ハンズオンセミナー会場1(G402)

インストラクター：

福原 信一(医療福祉センターさくら)

竹井 寛和(兵庫県立こども病院 救急科)

富田 慶一(国立成育医療研究センター)

野中 航仁(さいたま赤十字病院 小児科)

本間 利生(日本赤十字社医療センター)

木下 正和(東京都立小児総合医療センター 救命救急科)

第 18 回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会

ライブデモンストレーション

「看護エコーのこれからを語る 明日から使える必須の手技を学ぼう」

日程： 2026 年 5 月 31 日(日)

時間： 8:30-11:30

会場： ハンズオンセミナー会場 2(G409)

座長： 太田 智行(国際医療福祉大学病院放射線医学)

白石 吉彦(隠岐島前病院／島根大学医学部付属病院総合診療医センター)

1. 「看護エコーのこれまでとこれから」

デモンストレーション内容: 褥瘡超音波

講師： 松本 勝(石川県立看護大学大学院看護学研究科 共同研究講座ウェルビーイング看護学)

2. 「認知症患者の不調を可視化するナースエコーの可能性 ～膀胱エコー・IVC の描出～」

デモンストレーション内容: 膀胱超音波と体液管理

講師： 奥村 歳子(山梨市立牧丘病院)

3. 「当てる！見える！変わる！離島の小さな病院でのチャレンジ～血管穿刺をしてみよう～」

デモンストレーション内容: 血管穿刺超音波

講師： 高橋 ルミコ(隠岐島前病院)

4. 「クリティカルケアで活かす POCUS～見える安心と深化するフィジカルアセスメント: 肺・胃エコー～」

デモンストレーション内容: 胃と肺エコー

講師： 辻本 真由美(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

5. 「便秘管理の意思決定を変える POCUS ～ 経腹・経腎裂エコーによる実践的アセスメント」

デモンストレーション内容: 便秘超音波 経腹、経腎裂

講師： 佐野 由美(医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院)

※ライブデモンストレーションの参加には別途の申し込みは不要です。

学会参加登録者はどなたでも聴講頂けます。

(席数に限りがございますので、満席の場合はご容赦ください)

第18回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会
ハンズオンセミナー6「誰も教えてくれない救急超音波」

日程：2026年5月31日(日)

時間：12:10-15:10

会場：ハンズオンセミナー会場2(G409)

講師：上條 泰(信州大学医学部附属病院高度救命救急センター)

小淵 岳恒(福井大学医学部附属病院救急部・総合診療部・高度被ばく医療支援センター)

階戸 尊(杉田玄白記念公立小浜病院 救急総合診療科)

瀬良 誠(福井県立病院 救命救急センター)